煙突の見える場所（1953）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 108分
初公開日 1953/03/05
公開情報 新東宝

【解説】
椎名麟三の小説『無邪気な人々』を小國英雄が脚色、五所平之助が監督し映画化した。場所によって三本にも四本にも見える、通称“お化け煙突”がある北千住。足袋問屋の緒方隆吉は、戦争で夫が行方不明になってしまった弘子と、安い貸家で一緒に暮らしていた。弘子は競輪場の両替所で働いて貯金をしていたが、隆吉にはそれが面白くない。貸家の２階には、税務署で働く久保健三と、街頭放送所のアナウンサーである東仙子が下宿をしていた。ある日、緒方家の縁側に赤ん坊が置き去りにされていた。弘子の元夫である塚原のしわざらしい。隆吉と弘子は仕方なく赤ん坊の面倒を見ることになった

【クレジット】

監督	五所平之助	
製作	内山義重	
原作	椎名麟三	
脚色	小国英雄　Hideo Oguni	
撮影	三浦光雄	
美術	下河原友雄	
音楽	芥川也寸志	
助監督	三輪彰	
出演	上原謙	緒方隆吉
	田中絹代	緒方弘子
	芥川比呂志	久保健三
	高峰秀子	東仙子
	関千恵子	池田雪子
	田中春男	塚原忠二郎
	花井蘭子	石橋勝子
	浦辺粂子	野島加代
	坂本武	河村徳治
	三好栄子	灘らん子
	中村是好	勇
	小倉繁	金子大助

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.